



平成30年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年3月9日

上場会社名 株式会社フルスピード 上場取引所 東
 コード番号 2159 URL http://www.fullspeed.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 友松 功一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 (氏名) 栗田 洋 TEL 03-5728-4460
 四半期報告書提出予定日 平成30年3月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無 無

百万円未満切捨て

1. 平成30年4月期第3四半期の連結業績（平成29年5月1日～平成30年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期第3四半期	14,301	1.9	1,051	15.0	1,053	16.7	536	△15.8
29年4月期第3四半期	14,030	28.0	914	32.9	902	34.5	637	27.4

(注) 包括利益 30年4月期第3四半期 531百万円 (△14.7%) 29年4月期第3四半期 623百万円 (24.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期第3四半期	34.48	—
29年4月期第3四半期	40.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年4月期第3四半期	6,360	3,178	49.9	203.93
29年4月期	5,790	2,642	45.6	169.70

(参考) 自己資本 30年4月期第3四半期 3,175百万円 29年4月期 2,642百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年4月期	—	0.00	—		
30年4月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 平成30年4月期の連結業績予想（平成29年5月1日～平成30年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	10.7	1,600	88.2	1,580	114.6	980	91.3	62.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年4月期3Q	15,571,000株	29年4月期	15,571,000株
② 期末自己株式数	30年4月期3Q	－株	29年4月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年4月期3Q	15,571,000株	29年4月期3Q	15,571,000株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料）

速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策などを背景に円安・株高傾向が続き、企業収益や雇用情勢に更なる改善の動きが見られ、緩やかな景気回復がみられました。一方で、海外景気の下振れリスクが懸念され、依然として先行きに不安が残る状況となっております。

当社グループの主たる事業領域である国内インターネット広告市場におきましては、平成29年には前年比15.2%増の約1兆5千94億円（出所：株式会社電通「2017年 日本の広告費」）となり拡大を続けております。

また、スマートフォンやタブレット端末の普及等によるデバイスの多様化、FacebookやTwitter、LINE、Instagramに代表されるソーシャル・メディアの普及、膨大なインターネットユーザー情報を処理する広告関連技術（アド・テクノロジー）を活用したプラットフォームの開発・高度化が加速する等、インターネットビジネス環境の変化は世界規模で進展しており、国内のみならずアジア圏においても更なる市場拡大が期待されております。

このような事業環境の下、当社グループは、“Ad Technology & Marketing Company（アド・テクノロジー & マーケティングカンパニー）”をコーポレートスローガンに掲げ、インターネットマーケティング事業や、「ADMATRIX DSP」、「afb」を中心とするアドテクノロジー既存事業の展開を強化しております。一方で、ブランディング広告のインターネットメディアへのシフトが急速拡大する中で、ブランディング広告に特化した取組の展開を実施するなど、アド・テクノロジーカンパニーへの転換を機とした取組を進めてまいりました。また、拡大する訪日インバウンド市場に向けて、訪日観光客向けアプリメディア「GoJapan」の展開を引き続き強化してまいりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は14,301,572千円（前年同期比1.9%増）、営業利益1,051,381千円（前年同期比15.0%増）、経常利益1,053,716千円（前年同期比16.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は536,867千円（前年同期比15.8%減）となりました。

<インターネットマーケティング事業>

インターネットマーケティング事業において、ソーシャルメディアマーケティング*1、リスティング広告*2、コンテンツマーケティング*3、アフィリエイト広告*4などの各種サービスの拡販に取り組む一方で、競争力の創造及び収益性の向上を実現するため、ヘルスケア関連領域での更なる専門性・優位性を持つべく、事業構造の転換を推し進めてまいりました。

以上の結果、当事業の売上高は6,110,767千円（前年同期比11.5%減）となりました。

<アドテクノロジー事業>

アドテクノロジー事業において、拡大するディスプレイ広告市場を背景に、自社ブランドで展開するDSP*5「ADMATRIX DSP」を展開する一方で、拡大する動画広告市場に向けて、ブランディング広告に特化した取組の展開を開始し、積極的な拡販を図っております。

また、子会社である株式会社フォーイトにおいて、ASP*6として当社が自社開発したアフィリエイトプログラム『afb』の営業活動に注力した結果、当事業におけるプロモーション数・提携サイト数ともに、引き続き順調に増加いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は9,918,148千円（前年同期比5.3%増）となりました。

<その他>

その他の区分には、情報メディアサイトの運営、広告ソリューションにおいて付随して発生するWEBサイト、バナー、及びLP制作等が含まれており、売上高は229,687千円（前年同期比84.4%増）となりました。

- *1 ソーシャルメディアマーケティング : ソーシャルメディア上での情報発信により、人々の繋がりを通じて拡散されるマーケティング手法。
- *2 リスティング広告 : 検索したキーワードに応じて、検索エンジンの検索結果のページに設定された広告枠に表示されるテキスト広告。
- *3 コンテンツマーケティング : 自社Webサイト等への訪問者を増やしたい顧客に対して、コンテンツの制作/配信をはじめとする各種インターネット広告手法を用いて課題解決するサービス。
- *4 アフィリエイト広告 : Webサイトやブログ等が企業サイトへバナーやテキスト広告を張り、閲覧者がその広告を経由して当該企業のサイトで会員登録したり商品を購入したりすると、サイトの運営者に報酬が支払われるという成果報酬型の広告手法。
- *5 DSP (Demand Side Platform) : 広告出稿を行う広告主サイドが使用する広告配信プラットフォームのことで、広告主サイドの広告効果の最大化を支援するツール。
- *6 ASP (アフィリエイト・サービス・プロバイダー) : 広告主とリンク元となるサイト運営者を仲介する業者。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

(資産)

流動資産は5,491,561千円となり、前連結会計年度末に比べて439,066千円増加しました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は869,009千円となり、前連結会計年度末に比べて130,803千円増加しました。これは、主に差入保証金及び長期未収入金の増加によるものであります。

(負債)

流動負債は2,542,829千円となり、前連結会計年度末に比べて551,955千円減少しました。これは、主に短期借入金の減少によるものであります。

固定負債は638,949千円となり、前連結会計年度末に比べて585,410千円増加しました。これは、主に長期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

純資産は3,178,790千円となり、前連結会計年度末に比べて536,412千円増加しました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月9日に発表しました「平成29年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

また、上記の予想は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,377,748	3,116,514
受取手形及び売掛金	2,213,012	2,138,537
前払費用	88,467	47,392
繰延税金資産	205,577	159,606
未収入金	126,794	20,579
その他	41,530	9,236
貸倒引当金	△634	△305
流動資産合計	5,052,495	5,491,561
固定資産		
有形固定資産		
建物	194,891	196,108
減価償却累計額	△52,360	△69,125
建物(純額)	142,530	126,983
工具、器具及び備品	205,665	262,793
減価償却累計額	△152,504	△178,758
工具、器具及び備品(純額)	53,161	84,035
有形固定資産合計	195,692	211,019
無形固定資産		
ソフトウェア	324,412	261,425
その他	76,818	92,475
無形固定資産合計	401,230	353,901
投資その他の資産		
投資有価証券	40,211	60,251
関係会社株式	8,974	7,944
破産更生債権等	180,741	180,865
繰延税金資産	12,346	12,864
差入保証金	79,741	143,862
長期未収入金	—	79,155
その他	10	10
貸倒引当金	△180,741	△180,865
投資その他の資産合計	141,282	304,088
固定資産合計	738,206	869,009
資産合計	5,790,701	6,360,570

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,657,194	1,651,525
短期借入金	482,000	—
1年内返済予定の長期借入金	124,764	251,006
未払金	149,240	65,785
未払法人税等	139,678	252,077
未払消費税等	100,403	—
賞与引当金	114,400	143,801
その他	327,103	178,633
流動負債合計	3,094,784	2,542,829
固定負債		
長期借入金	33,340	618,750
資産除去債務	20,199	20,199
固定負債合計	53,539	638,949
負債合計	3,148,323	3,181,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	898,887	898,887
資本剰余金	869,887	869,887
利益剰余金	862,164	1,399,032
株主資本合計	2,630,939	3,167,806
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42	70
為替換算調整勘定	11,396	7,484
その他の包括利益累計額合計	11,438	7,554
非支配株主持分	—	3,429
純資産合計	2,642,378	3,178,790
負債純資産合計	5,790,701	6,360,570

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成30年1月31日)
売上高	14,030,106	14,301,572
売上原価	11,430,369	11,470,400
売上総利益	2,599,736	2,831,172
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	717,738	818,745
地代家賃	125,463	145,664
減価償却費	13,416	24,959
のれん償却額	14,566	3,111
貸倒引当金繰入額	134,130	△205
賞与引当金繰入額	91,700	69,200
その他	588,584	718,314
販売費及び一般管理費合計	1,685,598	1,779,790
営業利益	914,138	1,051,381
営業外収益		
受取利息	829	134
受取配当金	800	1
為替差益	—	5,507
その他	1,958	8,386
営業外収益合計	3,589	14,029
営業外費用		
支払利息	6,647	4,128
支払手数料	6,334	5,581
為替差損	1,369	—
持分法による投資損失	285	1,029
その他	437	954
営業外費用合計	15,075	11,694
経常利益	902,651	1,053,716
特別利益		
投資有価証券売却益	66,324	—
特別利益合計	66,324	—
特別損失		
減損損失	—	128,600
特別損失合計	—	128,600
税金等調整前四半期純利益	968,976	925,115
法人税、住民税及び事業税	223,989	344,278
法人税等調整額	107,268	45,440
法人税等合計	331,257	389,718
四半期純利益	637,719	535,396
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△1,470
親会社株主に帰属する四半期純利益	637,719	536,867

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成30年1月31日)
四半期純利益	637,719	535,396
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,508	27
為替換算調整勘定	1,379	△3,911
その他の包括利益合計	△14,129	△3,884
四半期包括利益	623,589	531,512
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	623,589	532,983
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△1,470

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット マーケティング事 業	アドテクノロジー 事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	6,905,894	6,999,812	13,905,706	124,400	14,030,106
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	2,416,298	2,416,298	157	2,416,456
計	6,905,894	9,416,110	16,322,005	124,557	16,446,563
セグメント利益	345,233	1,022,143	1,367,376	41,599	1,408,975

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報メディア事業、クリエイティブ事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	1,367,376
「その他」の区分の利益	41,599
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△494,837
四半期連結損益計算書の営業利益	914,138

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年5月1日 至平成30年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット マーケティング事 業	アドテクノロジー 事業	計		
売上高 外部顧客への 売上高	6,108,514	7,989,389	14,097,903	203,669	14,301,572
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,253	1,928,759	1,931,012	26,018	1,957,030
計	6,110,767	9,918,148	16,028,915	229,687	16,258,603
セグメント利益	397,329	976,353	1,373,682	57,192	1,430,875

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報メディア事業、クリエイティブ事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	1,373,682
「その他」の区分の利益	57,192
セグメント間取引消去	△4,150
全社費用(注)	△375,342
四半期連結損益計算書の営業利益	1,051,381

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。